交通事故発生状況ダッシュボード利用ガイド

画面構成 1



2 マップ

交通事故の発生地点を地図上に表示します。
 「ヒートマップ」「ポイント」2種類の表示方法があります。
 (拡大、縮小することによって、自動的に切り替わります。)



縮小(広域)表示した場合、ヒートマップ
 で表示します。



・ 拡大(詳細)表示した場合、交通事故の
 発生地点をポイント表示します。
 ポイントをクリックすると事故の内容が表示されます。

※Internet Explorer11でヒートマップが正常に表示されない場合 は、GPUレンダリングの設定を有効または無効に変更することで 現象が改善する可能性があります。

IEメニュー[ツール]→[インターネットオプション]→[詳細設定]→ [GPUレンダリングでなく、ソフトウエアレンダリングを使用する]

3-1 ウィジェット(メインパネル)

・ 地図を閲覧するための機能です。

アイコン	名称	機能概要
Q	住所検索	住所や場所を検索することができ、表示範囲がその場所に移動します。
	エリア選択	マップ上で表示したい場所へ移動するための機能です。
	凡例	マップ上に表示されているレイヤーの凡例を表示します。
	レイヤーリスト	アプリケーション内のレイヤーリストを表示します。
	ベースマップ ギャラリー	ベースマップがギャラリー形式で表示され、その中から1つのベースマップを選択できます。

3-2 ウィジェット(サイドパネル)

・ 地図を閲覧するための便利な集計機能(グラフ表示機能)を提供します。



① グラフの切り替え

- 2 条件の絞り込み
 - ・ グラフを使って条件を絞り込むことができます。
 (この機能は、ポイント表示のみになります。)

